

# まちネットワークよりい まちネット寄居 私たちから発信しよう 私たちのまちづくり

## さあ 手をつなご!

まちネット 寄居通信『さあ 手をつなご!』はみなさんの支援力がエネルギー源

### 2009年ネットの主な活動計画

## レジ袋あなたはもらっていますか? 2010年町長選挙に向けて

### 続けよう!今年も楽しくごみ減量

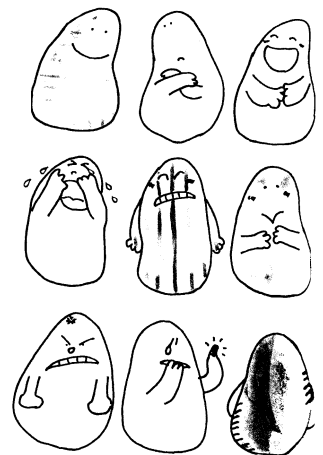
2007年10月5日から12月末まで NO レジ袋全国キャンペーンが展開され、埼玉県市民ネットワークと地域ネットでもレジ袋アンケートに取組みました。まちネット寄居では当時「寄居町での選挙公報発行条例制定」の請願活動と重なり取組むことができませんでした。少し遅くなりましたが今年度は、レジ袋調査によりごみ減量のきっかけ作りをしていきます。誰でも今すぐできること「レジ袋はいりません」と断ること。そしてそれは二酸化炭素の発生抑制にも繋がります。寄居町の埼玉県環境整備センター（廃棄物最終処分場）の延命につながる運動としても長いスパンで取組んでいきたいと思えます。調査は誰でも簡単に答えられる設問にします。ネット会員の皆さんに今年も是非ご協力をお願いします。



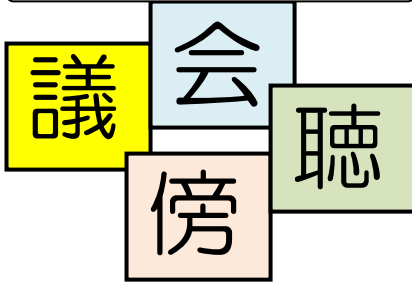
町長選挙まであと1年となりました。期待されていた本田技研の工場稼働が延期され、町全体にこれからどうなるのかといった声がありますが、あまり過剰な期待は町の自立を阻害していきます。企業城下町の成れの果ては全国でも数多くの事例があります。高齢化の進む寄居町にあって5年後10年後本当に安心して暮らしていけるのか、私たちの不安は膨らむ一方です。これからこの寄居町がこうあって欲しいと思うことたくさんありませんか?

例えば、町内を走る循環バス(マイクバス)の運行を望む声は今までたくさん上がっています。町民が生き生きと暮らしていくために、町でもうたっている生涯教育の充実のためにも、今までのように公共施設を無料で貸して欲しい、議会改革として町議の報酬は時間換算として欲しいなどなど。あまり難しく考えないでこうあってほしいといった声を集めていくことで、次期町長候補者の考えを聞く調査項目としていきたいと思えます。皆さんの思いを是非お寄せください。

今年も楽しく生ごみ減量  
昨年ネットで企画したダンボールコンポストの講習会は大盛況でした。この講習会をきっかけに生ごみ減量に取組み始めたみなさん、ダンボールコンポストは再開していますか?  
気温も上がってきましたので、ダンコちゃんも元気になりますよ。魔法のように消えていく生ゴミ分解の微生物の世界はとても魅力的。一度やり始めると病みつきになりますね。巷ではまだまだいろいろな方法で生ごみの堆肥化に取り組んでいるようです。興味のある方は、是非色々試してみてください。そして情報をお寄せくださいね。



3月議会一般質問



障がい者交流センター(仮称)設置  
に関する質問で満席に

3月16日 一般質問を傍聴しました。

質問者は、11名。私が退室した午後5時半頃に、9番目が終わりました。(寄居では、質問時間は議員間の申し合わせにより一人60分までが目安とされている。)どこの議員も持ち時間一杯まで話すというのが普通みたいです。今後は、質問者数によっては2日間になるそうです。

今回の一般質問の報告で特記すべきは、障がい者交流センター(仮称)設置に関する質問を大勢の

方が傍聴しようと詰めかけて満席になったことです。傍聴者が1~3名ということも珍しくないの、これは画期的！静かな中にも熱気を感じさせるアピールになったのではないかと感心しました。また、高齢者ケアに関連して、「保健師増員の考え」に触れる質問がありました。住民の生命に対する市政の基本理念を問うような重要な事項だと言えます。

さて2009年3月議会の質問事項を分類し、表にしてみました。多様な背景や目的を関連付けて質問しているものは、「どちらかと言えばこっちかなあー？」っという感じで振り分けています。本来は、だれがどんな意図でなにを質問し、どんな答弁であったかをしっかりお伝えしたいのですが残念ながら取材も掲載もボリューム的に難しいのが現状です。せめて分かりやすい表に修正していきたいと思っておりますので、ご意見ご感想をぜひぜひお寄せください。

報告 篠原由実子

●  
まちネット寄居では今年も議会傍聴を皆さんに呼びかけています。傍聴者が居ることで議会に緊張感が出ています。常に私達が関心を持っているという意思表示が大切といつも感じます。1日傍聴は大変でも、みなで手分けして行けるといいですね。

また、今年から町議会での一般質問を項目別にし、誰がどのような質問をしたのかを表にまとめていきます。1年分を集めることで、町議の方がどのような問題意識を持っているのか垣間見ることが出来ます。次回の町議選への情報出しにもなりそうです。また、他の市町村議会と比較してみるのも面白いと思います。

(H, O)



3月議会一般質問者と内容

	佐野千賀子	本間登志子	原口昇	佐藤理美	田母神節子	原口孝	押田秀夫	石井康二	稲山良文	坂本建治	岡本安明
福祉・健康・育児	子ども医療費			がん検診	保育制度 高齢者ケア						障がい者 交流センター
教育・学校	校内加湿器							小中適正規模・校舎・学力テスト			
環境											
観光・産業・地域経済	定額給付金	鐘撞堂山	就労支援		就労支援	起債事業 町商品券			かんぼの宿 よりい	農業振興	
道路・交通・上下水道							寄居パーキング出口				
救急・防災・防犯											
交流・市民活動・自治・人権		小運動スペース(市街地)									
上記以外の生活と暮らし		ゴミ収集回数	生活保護				光通信				
行政・政策・議会											
その他									保健所分室 再利用		

# 埋立ても再資源化も公害ゼロはありえない

## 環境整備センターに行ってきました

4月10日午後、環境整備センターに行ってきました。(熊谷ブロック地域協議会主催)  
 国道254から入ると満開の桜並木。車の後ろを花びらの渦が踊っていました。この日は不思議なくらい気になるニオイはなく、1・2号埋立地の上にてきたグラウンドではフライの練習やフリスビーを楽しむ人たちもいました。始めにセンター職員から概要説明を受け、上空からの映像や稼働内容をビデオ視聴。その後、3号埋立地、オリックス資源循環工場(株)を見学し、最後に参加者の交流会として感想を出し合いました。

3号埋立地ではバスの中から、運搬車が下ろした砂利状の廃棄物に大型ショベルカーで砂を混ぜながら2.5mの高さに固めている作業が見下ろせました。この一面が埋まるとその上に50cm覆土して固め、また廃棄物を入れるというサンドイッチ工法。思ったより無機質な作業現場という印象でしたが、この底の底に浸透していく雨水の行き先を想像せずにはいられませ

んでした。職員が、いつかは雨水で洗い流され有害物質が検出できない程度になれば、排水時の検査を省きコスト削減してもよいのでは、と発言していたのが気になりました。

オリックスの再廃棄物ゼロを唱える夢の熱分解ガス化改質方式。高温炉を稼働させるための電気は、自前の再資源ガスの発電では大幅に足りず、電力会社に払う電気代は毎月2,400万円!だそうです。一般家庭の何軒分? 使えないガスは燃やすと言うし、ごみ再資源化のためにどれだけの温室効果ガスを排出しているのだろうか?

交流会の中でも、取り組んできたゴミの分別と再資源化の壁の狭間に立って戸惑うという感想が出されていましたが、本当に私たちはどうすればいいのでしょうか? なんだか、振り出しに戻ったような気がしたのは、私だけではなかったようです。

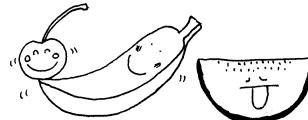
埋立も再資源化も、公害ゼロはあり得ない。住民の望む測定場所や

方法等を最大限取り入れ、結果を包み隠さず公表することこそが住民に安心を与える唯一の道であり責任者の義務だと思います。住民への誠意は、そうして見せて欲しいものだと改めて思いながらセンターの門を後にしました。

報告 篠原由実子



今年も町の可燃ゴミの推移を聞いてきました。家庭から排出される可燃ゴミはかなり減ってきています。反対に事業系のごみが大幅に増えていることが特筆することです。可燃ゴミは江南の清掃センターで焼却された後、資源循環工場のリサイクル施設ヤマゼンへ運ばれています。まちネットでは今後、町からの廃棄物の最終処理がどうなっているのかさらに詳しく、分かりやすい形でお知らせできるようにしていきます。(H, O)



寄居町可燃ゴミの動向

(町生活環境課より)

区分	可 燃 ゴ ミ						
	直 営			委 託 ・ 持 込 み		合 計	
	収集日数	台数(台)	重量(t)	台数(台)	重量(t)	台数(台)	重量(t)
17年度	243	3,650	7,376	4,939	3,132	8,589	10,508
18年度	259	3,290	7,440	5,429	3,528	8,716	10,968
19年度	258	2,083	4,389	6,265	6,265	8,348	10,654

最上級のお味噌仕込みました

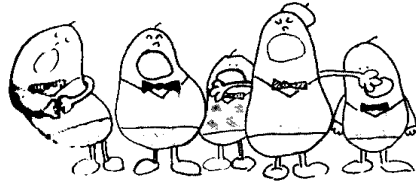
お知らせ

今年も運用資金づくりの一環として手前味噌を作りました。大北家の昔ながらの竈に火を勢いよく燃え上がらせる薪、手間隙を掛けながらなんともいえない癒しの一時。と思いきや最新式の電気餅つき機での大豆すり。あっという間に豆の形が消えてしまう。古き道具と新しい道具に会話も弾む中、手前味噌の出来上がり。参加された方々の温もりの入った味噌は今年も12月頃には食することができます。その節は皆さまのご協力を心よりお願い致します。

松浦奈々江



おから・卵の花・雪花菜



おからを使って  
エコ料理講習会

- 6月17日(水)
  - 時間 午前10時～
  - 場所 寄居町中央公民館 調理室
  - 参加費(材料費) 200円
- メニュー
- おからドーナツ
  - おからのピロシキ風
  - 春巻き
  - 特製卵の花



詳しくは後ほどお知らせします

「寄居町選挙公報発行条例」  
制定の動き

条例制定の進捗状況を選挙管理委員会担当者に確認しました。(4/13)

現在は、条例原案文を作成している段階。他市町村を参考にすることで研究しており、来年の町長選挙に間に合うよう鋭意努力しているとのことでした。

住民の強い思いが、請願という形から実際に条例制定に向けて着実に進展していることが確認でき、とっても嬉しかったです。なんだか町長選が楽しみになってきましたね!?

(Y.S)



ネット会員募集中  
いつでもどうぞ!

暮らしの中で気になっていること何でも話し合いませんか?

問い合わせ・申し込みは

大北 TEL582-4073 まで

編集後記

選挙目当てとしか思えない定額給付金ばら撒きは、角度を変えてみれば立派な公職選挙法の買収に当たることになるのでは。とんでもない多額の借金をしてまで現金を配ることが本当に有効なのかは誰が見ても分かること。大企業優遇の経済優先から生活優先の仕組みへ。数ヶ月以内に行なわれる衆議院選挙での私たちの選択は、これからの私たちの生活に大きく影響してくる。来年行なわれる町長選挙はさらに直結してくる。まちネットから発信しよう。生活優先の政治を。

(H, O)

